

# 横浜ビジネスグランプリ 2008 ファイナル開催!

必見

昨年9月から募集を開始した標記ビジネスコンテストも、書類選考・セミファイナルを経て、いよいよ大詰め  
のグランプリ・ファイナルを開催することとなりました。

- ・ 今回は全国初の民との協働による公募により、118件と過去最多の応募件数となりました。その中から勝ち抜いた起業家7名のファイナリストが、磨き抜かれたビジネスプランを皆様の前でご披露します。
- ・ ベンチャー支援に積極的な著名起業家等7名（紹介：裏面）の審査員がファイナリストとそのプランを評価し、ビジネスマッチングを図ります。
- ・ (株)ネクシィーズ近藤社長と(株)フォーバル大久保社長が独自のビジョンを語り合うコラボレートセッションも行われます。
- ・ 白熱したステージを熱き挑戦者たちが創り上げ、日頃あまり講演されない審査員のトークを間近で感じて頂くことができます。

## <今回のグランプリはここがすごい！>

### その一 競争率 17 倍！選ばれたことがすごい！

応募者数は前回の2倍以上に増加。全国各地からの応募総数118件の中から勝ち抜いて選ばれた7名のみがファイナルに挑みます。

### その二 横浜ならではの知財がすごい！

今回の発表プランには横浜のフューチャーバリューを予見させる、横浜ならではの知財を生かしたプランが多いことも特徴と言えます。

### その三 社会への影響力がすごい！

今回の発表プランには医療や健康、環境・エネルギー、といった現代社会で問題となっている分野のニーズ解決型のビジネスが勢揃い！成長すれば社会的影響力ははかりしれません。

ファイナリスト	プレゼンテーション概要
(株) Energy Visions Japan	有機廃棄物から第三世代の代替燃料を製造
(株) コンタクト	携帯電話のメッセージ動画による新・感覚コミュニケーションツール
(株) J I D	3Dにおける人体の再現
(株) テクノラボ	少量プラスチック部品提供ビジネス
ハートセラピー	うつ病を克服！復職支援サポートビジネス
バイオフィジクス (株)	磁石を用いて狙いを定める薬の開発
(株) 藤本分子科学	医薬品合成に欠かせないキラル化合物の製造

お問合せ先 財団法人横浜企業経営支援財団 経営支援部 創業・新事業支援担当

〒231-0011 横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7階

TEL 045(225)3740 FAX 045(225)3738 E-mail danzen@idec.or.jp

- ・ ※当日プレス席を用意させていただきましたので、プレス関係者の取材を歓迎します。

### <横浜ビジネスグランプリ 2008 ファイナル概要>

日 時 平成20年2月17日(日) 13:30~

場 所 はまぎんホール ヴィアマレ (横浜銀行本店1F/横浜市西区みなとみらい)

<http://www.yokohama-viamare.or.jp/viamare.html#a04>

当日スケジュール(予定)

13:30 開会

13:40 ファイナル プレゼンテーション開始

15:15 セミファイナリストによる1分間プレゼン

15:30 審査員コラボレートセッション(株)ネクシィーズ近藤社長×(株)フォーバル大久保社長)

16:20 ビジネスグランプリ 2008 審査結果発表・横浜市野田副市長による表彰

17:00 交流会

参加費 無料(交流会参加の場合は2,000円)

**発表プランの詳細は別紙をご覧ください。**

**\* 詳細・来場申込はコチラ! (皆様のご来場をお待ちしております。)**

<http://www.danzenyokohama.jp/plan3/ygp2008/index.html>

### <横浜ビジネスグランプリ 2008 の経過>

H19.9.26~H19.12.26 ビジネスプラン募集(118件応募)

H20.1.11 書類選考(一次審査:118件→14件)

H20.1.18~H20.1.26 ビジネスプランプレゼンテーションブラッシュアップ

H20.2.3 セミファイナル(14件→7件)

**H20.2.17 ファイナル**

### <審査員のご紹介>(50音順)

#### 浅田剛治(株式会社ノバレーゼ 代表取締役社長)

1969年生まれ。2000年ワーカホリック設立。代表取締役社長に就任し2002年株式会社ノバレーゼに社名変更。2006年に東証マザーズ上場し、「ウェディングは感動ビジネス」の考えのもと、「プライベート感」を演出する結婚式場を展開。

#### アレンマイナー(株式会社サンブリッジ 代表取締役会長兼グループCEO)

1986年米国オラクル入社。翌年日本オラクル初代表に就任。1999年に株式会社サンブリッジ設立。資金、技術、人材、知見といった総合的な支援事業をグループで展開し数多くのビジネス支援と投資先7社の株式公開を実現。

#### 大久保秀夫(株式会社フォーバル 代表取締役会長兼社長)

1954年東京都生まれ。国内、外資の二つの会社を経て、1980年26歳で起業。一番安い電話会社を即座に選択できるNCC、BOXの開発で脚光を浴びる。現在、創業27年目で三つの株式会社を上場させたパワフルな社長。

#### 近藤太香巳(株式会社ネクシィーズ 代表取締役社長)

19歳の時、50万円で会社を創業。34歳の時、ナスダック・ジャパン(現ヘラクレス)へ株式上場。その後37歳にして東京証券取引所第1部上場を果たす。

#### ナリンC. アドバニ(バルコ株式会社 代表取締役社長)

横浜で生まれ、米国の大学卒業後日本に戻り、ソフトウェアビジネスのコンサルティング業務を経て主にエンジェル系の投資家、起業家として横浜を拠点にビジネスを展開している。

#### 藤本真佐(デジタルハリウッド株式会社 代表取締役社長)

1967年千葉県出身。青山学院大学経営学部在学中、マーケティング会社を設立。その後、デジタルハリウッド設立に参画。(株)アイ・エム・ジェイを創業、社長に就任。その後20社を超えるIT関連ベンチャーの起業や育成支援に携わる。

#### 柳 孝一(早稲田大学大学院 ビジネススクール教授)

1964年早稲田大学第一政治経済学部卒業後、野村総合研究所一期生として入所。多摩大学を経て1998年に現職に就いてからは起業家論、ベンチャー企業経営論、成長段階別ベンチャーマネジメント変革論の研究や企業全体の経営革新戦略等の研究を行っている。